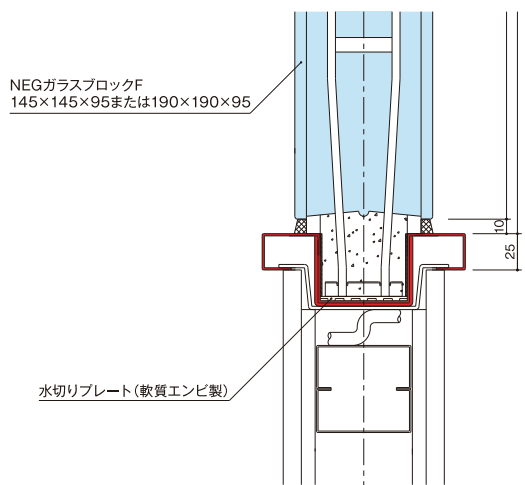
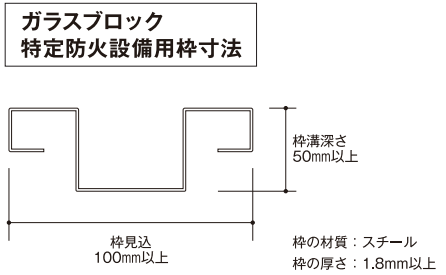
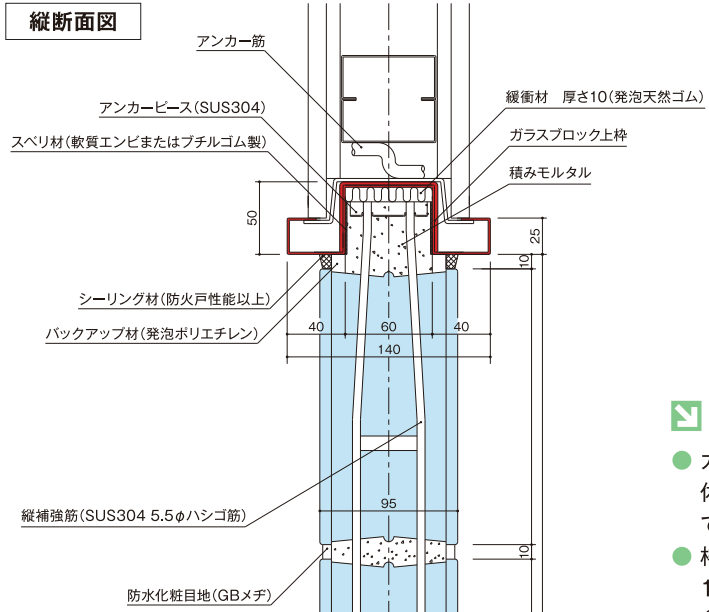
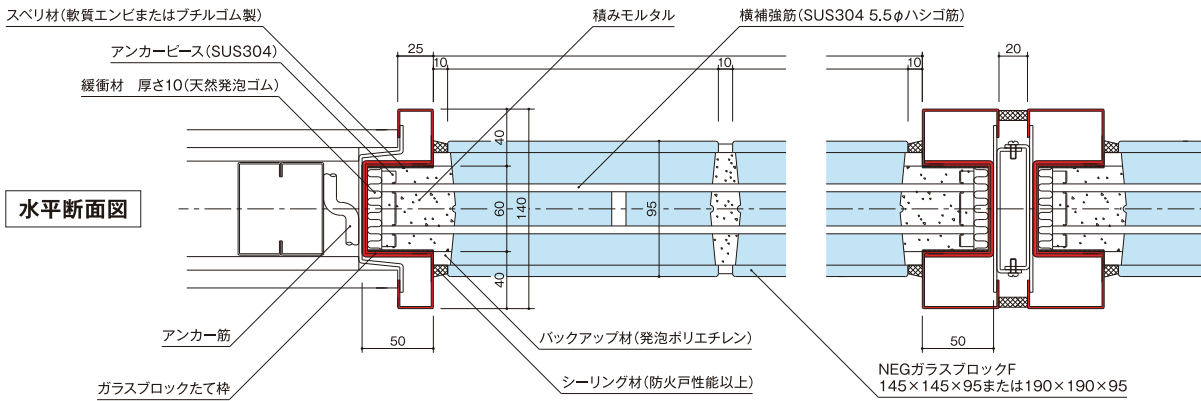


特定防火設備用 NEG ガラスブロックF

標準施工図 (単位:mm)



設計・施工についてのご注意

- ガラスブロック特定防火設備は、<NEGガラスブロックF>と枠が一体となって個別認定を取得した特定防火設備です。認定以外の仕様では特定防火設備として認められません。
- 枠も、当社のもの以外は使用できません。枠の断面寸法は、枠見込が100mm以上、枠見付が25mm以上、枠溝深さが50mm以上となります。(上図参照)
- 化粧カバーはステンレスの使用が可能です。
- **ガラスブロック特定防火設備の開口最大寸法は、枠も含めて高さ2510×幅1710mm(平面施工)です。曲面施工はできません。**
- <NEGガラスブロックF>を特定防火設備として使用する場合は、当社の管理による責任施工で行わなければなりませんので、ご注意ください。
- 設計の際、図面上の使用部分には<NEGガラスブロックF>と必ずご明記ください。
- <NEGガラスブロックF>は特定防火設備が必要とされる、はめ殺し部分の開口部に使用できます。開閉扉としては使用できませんので、ご注意ください。
- 特定防火設備の証明として、施工完了後、開口下部に個別認定品として認定シールが貼られます。清掃などの際に、シールをはがさないようご注意ください。
- <NEGガラスブロックF>の外観は、他のガラスブロックと変わりありません。万一、ガラスブロックが破損した場合は、代理店までご連絡ください。
間違っって他のガラスブロックを使用すると火災時などで大きな事故につながる危険性があります。

* <NEGガラスブロックF>には、他のガラスブロックと区別するため、製品にチェックマークが付いています。